

第3回委員会の主な意見と対応方針(案)

No.	委員名	委員意見(要旨)	対応方針(案)
前回の意見(伊平屋・伊是名航路の集約)に関する確認事項			
1	松田委員	航路集約について「社会情勢の変化等で需要が生じた場合」に再検討することのだが、何を以て需要が生じたと判断するのか。	各村の住民や議会、行政の意向が示され、関係機関との調整が整った場合を想定している。
2	平良委員	「機が熟したとき」には港湾管理者として対応するという姿勢で、将来的な話として心に留めておいてほしい。	将来的に需要が高まり、行政等の動きがあった場合には、地元の意見を踏まえながら計画に組み込むなど、真摯に対応する。
本部港中長期計画(仮称) 将来像・基本戦略・空間利用計画等について			
3	小田委員 (代理 比嘉)	集約されれば利用客の港の勘違いは解消される可能性があるが、渡久地地区は市街地へのアクセスが良く周遊の利点がある。ただし、渡久地地区は津波時の避難場所がないため、防災対応の施設整備を要望したい。	津波避難の課題については、本部町の防災計画等と連携し、港湾管理者として協力できることを検討する。
4	平良委員	航路の移動は本部町の上位計画や「みなとオアシス」構想に反するため反対である。渡久地地区を賑わい拠点とするため、むしろ伊江島航路の一部乗り入れなど、機能の分散も視野に入れるべきである。	委員からの意見を踏まえ、本計画の周辺地域との連携や賑わい創出の理念に沿うよう、本部町のまちづくり計画とすり合わせて、現時点では、航路の集約は行わないこととした。(資料3 p6~p8 参照)
5	松田委員	渡久地地区への人流なくして本部の発展はない。歴史的経緯からも、航路を移動させる提案は受け入れられない。	
6	鹿島委員 (代理 武方)	古いまちなみと新しい開発エリアをつなぐため、水納島フェリー等は渡久地に置き、人の流れを維持するべき。	
7	名城委員	水納航路等を本部地区(旧本港地区)に移すと、現状でも不足している駐車場がさらに逼迫するため反対である。伊江村の振興は本部港から始まるため、この計画(集約案)は廃棄してほしい。	
8	當山委員	渡久地地区は年間7~8万人の賑わいがある。渡久地港の浚渫を行い船だまりを確保し、プロムナード整備等と合わせて観光文化のまちとして発展させるべき。	
本部地区(旧本港地区)のゾーニング・物流機能・バース延伸について			
9	濱元委員 岩男委員 (代理 新崎)	旅客(人流)と貨物(物流)のエリアは分けたほうが良い。新岸壁案については、荒天時の風やうねりの影響、操船の難易度について懸念があるため、運航管理者等のヒアリングが必要。	委員会での意見、船社意見を踏まえバース配置案を設定した。(資料3 p11~14 参照)

No.	委員名	委員意見(要旨)	対応方針(案)
10	崎原委員	クルーズ船と定期貨物船が共存するには、既存バースより南側へ200mの延伸が不可欠である。現在のバース長では物流機能に限界がきており、背後地の産業衰退にもつながる。	整備スケジュール、整備費用、整備中の影響や環境への影響などを踏まえ、防波堤沿いに配置する案を配置案としたい。 また、クルーズ船寄港や貨物の需要に応じて、クルーズバース延長の可能性も記載する。(資料3 p11~14 参照)
11	鹿島委員 (代理 武方)	バース建設により水流が変わり、サンゴ減少等の環境変化が起きている。延伸する場合は、水流改善など環境に配慮した設計にしてほしい。	
12	平良委員	バースの延伸は不可欠。また、老朽化している塩川港の拡大・拡張を行い、本部港の機能の一部(貨物等)を移すことも検討すべき。背後地には、農産物の集出荷施設や資材倉庫等を整備する必要がある。	旧塩川地区に砂砂利等のバルク貨物や作業船を移転し、日本港地区では定期船やコンテナ貨物・建設資材等のバルク以外を扱うことを想定する。(資料3 p15~17 参照)
13	新垣委員 (代理 當山)	船舶輸送への転換のため、鮮度保持機能を持つ設備や、港周辺での選果・集荷機能の整備を要望する。クルーズ客(2,000人規模)の一斉下船による交通渋滞等への懸念がある。	港湾用地内での対応は厳しいため、背後用地を含め検討する必要がある。今後の課題としたい。 二次交通等の懸念事項については、【C-3】クルーズターミナルの整備及び利活用方法の検討の中で引き続き検討を進めていきたい。 (資料3 p22 参照)
その他の地区(旧塩川・旧エキスポ・垣内地区)等の活用について			
14	平良委員	垣内地区などの未利用地について、海洋博公園の再構築計画等とも連携しながら、早期に利活用計画を具体化してほしい。	旧エキスポ、旧垣内地区では、プレジャーボート等を対象としたマリナーや背後用地で再開発ができるように想定した。(資料3 p20 参照)
15	湧川委員 (代理 足達)	海洋博公園南側の再開発(民活導入等)と連携し、エキスポ港の一部をマリナー的に活用するなど検討の余地がある。	